

平成30年度 和歌山県立那賀高等学校 第3回学校運営協議会

- 1 日時 平成30年10月29日(月) 14:10～16:20
2 会場 那賀高等学校 応接室
3 出席者 委員7名 事務局及び学校職員6名

3 日程 (1) 開会
校長あいさつ 那高キャリア教育支援授業について改めて説明

(2) 那高キャリア教育支援授業参観 14:20～15:10
5名の委員が授業参観
2名の委員が講師として那高キャリア教育支援授業実践
(1名2限、1名6限)

(3) 協議題1 15:20～16:15 進行:会長
*協議題 「那高キャリア教育支援授業」を参観して
・感想や意見交換

会長からの質問

「那高キャリア教育支援授業」実施までの経緯について
校長回答

・学校から5つの各事業所への協力依頼・趣旨説明

↓

登録期間 7月5日(木)～8月31日(金)
様式「講師バンク登録」用紙を学校へ
20代から70代まで67名が登録

↓

9月18日(火)登録者対象事前説明会34名参加

↓

9月下旬個々に「那高キャリア教育支援授業」への
参加依頼

↓

10月下旬に「那高キャリア教育支援授業」開始

10月26日(金) 2年生 5限、6限

29日(月) 2年生 2限、6限実施



委員感想1

「私自身男子5名を担当して那高キャリア教育支援授業を行った。話の持って行き方が大事であることを実感した。生徒はまじめで目をみれば純粹なのがよくわかる。こちらからの問いかけに答えようとする生徒が多かった。私も刺激をいただいた。この授業は3年ほど続けてみてもいいかもしれない。」

委員感想2

「私自身も5名の生徒対象に那高キャリア教育支援授業を行った。やはり勉強を気にかけている子が多かった。この授業をとおして夢を持つきっかけになってほしい。一方、夢があっても具体的に実現に向けてどうすればよいのかあまりわかっていない。16歳から18歳ぐらいの生徒は、未来があり、感性豊かであることを

改めて認識した。」

委員感想 3



「生徒が講師待合室に迎えにくる風景はよかった。会議室ではにぎやかに話し合ってたよかった。教室で2グループ実施は、教室は狭いので、隣のグループの音が聞こえ、互いに遠慮しているように見えた。」

委員感想 4

「5人グループはちょうどいい。生徒も講師も笑顔でコミュニケーションし合い、両方とも生き生きしていた。大人の声の直に聞く貴重な体験ができていますので、この授業は続けてほしい。」

委員感想 5

「受け身でなくて、双方向性で生徒からの質問も頻繁に出ていた。私もこの授業は続けてほしい。」

委員感想 6

「講師の多様性があったことはよかった。話の多様性にもつながった、ディスカッションもできていた。今回のように65人くらいの講師で1グループ5名という人数もちょうどいい。」

委員感想 7

「自分の将来につながっていく話や、あたりまえに自分が勉強できる環境が整っていることは、実はあたりまでないのだといった話は、親や先生でない、よそのおじさんやおばさんに言われると生徒の心に響くようだ。」

委員感想 8

「金曜日の授業では、講師の話聞いて、泣き出した子もいた。自分の人生を考えるよい機会となっている。」

会長からの質問

「那高キャリア教育支援授業を継続して実施するとして、回数や時期、対象学年はどうか」

- ・年2回するというのもいいかもしれない。
- ・講師登録も80名くらい見込める。
- ・第1回考査終了後1コマとる方向で進められる。
- ・高校3年生で「なりたい職業の人の話を聞く。」は、今まで那高進路指導部で企画、実践している。だからこの那高キャリア教育支援授業どの学年で行うのが適しているのか？
- ・高校2年生の秋ははずしたくない。

来年からは2回（高1秋・高2秋の2回、高2春秋の2回）実施？
2回実施するとなると講師は違う方が多様性があるいいので、講師は多く必要。

会長まとめ

「那高キャリア教育支援授業は来年度は2回実施。そのため講師登録の数も増やしていく。こうした方向で具体案については今後学校で検討していただく。」

(4) 協議題 2 16:15～16:30

和歌山県運動部活動指針について

那賀高校の運動部活動指針（H30.8.29 作成）について学校長が説明する。

委員から意見

「教員の多忙化を少しでも解消、そして子どもたちの体を休めるた

め休養日は必要、このことは科学的根拠に基づくものである。」
「種目で休みの取り方は違うが、休養は体をリフレッシュさせるために必要」
「いずれ部活動は社会スポーツへ移行するだろうが、こういう方針を示しながら教員の多忙が解消に少しずつよい方向に向かってほしい。」との意見が出る。

(5) 閉会

校長謝辞

次回の協議会では今回の「那高キャリア教育支援授業」における生徒・講師アンケートを示す。

4 資料

- (1) 那高キャリア教育支援授業 資料一式
- (2) 授業教室配置図
- (3) 那賀高校運動部活動指針



*平成30年度那高キャリア教育支援授業風景から



5 生徒の感想（授業後アンケートから） 感想文は一部抜粋

10月26日(金) 2年生 5限、6限

29日(月) 2年生 2限、6限実施

○A組女子 授業時の話題（今の仕事のこと、大学生活のこと）

今日の授業は自分にとってためになりましたか→はい

このような授業をまた受けたいですか→はい

進路がまだほとんど決まっていないので、ずっと悩んでいたけれど講師の方のお話を聞いて気持ちが少し楽になりました。悩むことは必要だけど、よい意味で気楽に考えることも必要だと思いました。成功した話だけ出なくて、失敗した話も聞けて、今、立派な職業に就いている人だって、失敗して遠回りしたことがあるんだと思いました。だから失敗しても自分なりに一生懸命頑張ることができればいいと思いました。講師の方のお話を聞いて本当によかったです。

○A組男子 授業時の話題（高校時代の勉強、クラブ活動、学びの意義、高校時代の学びと今の仕事との関わり）

今日の授業は自分にとってためになりましたか→はい

このような授業をまた受けたいですか→はい

今まで小さいことでくよくよしていたり、すぐ気にしていたが、今日の話聞いて過去の線引きや折り合いの付け方を学ぶことができてよかった。コミュニケーションの大切さや他人との距離感など社会に出ても必要なことを人生経験豊かな方に聞くことができて、すごくためになった。

○C組女子 授業時の話題（高校時代の勉強、クラブ活動、学びの意義）

今日の授業は自分にとってためになりましたか→はい

このような授業をまた受けたいですか→はい

この授業を受ける前は自分の中でモヤモヤしたものがあつたけど、授業を受けて、部活のこととか、気持ちの持ち方についての話を聞いて、「自分の悪いところじゃなくて、良いところを自分でほめるといいよ。」と言われてとても楽になりました。最近イライラしていた事も多かったので、スッキリしました。

○D組女子 授業時の話題（高校時代のクラブ活動、その他）

今日の授業は自分にとってためになりましたか→はい

このような授業をまた受けたいですか→はい

本当にためになる話をしてくださった。60年生きている講師の方は、私たちに「人生は短い」と伝えてくれた。だから「やりたいときにやる。好きなことをする。」ことが大事だと言っていた。また、結婚は勢いが大事だと言っていた。何ヶ月も過ぎるとお互い嫌なところが見えてくる。欠点のない人はいない。だから講師の方は嫌なところが見えてくる前に結婚を選んだみたい。それで今、楽しそうな家庭を築いているように見えたので、勢いも大切と思った。また、何事をするにも「健康第一」という話も印象に残った。さらに講師の方の話からどんな仕事に就いたとしても嬉しいこと、やりがいを感じるから続けられるのだと思った。また、「辛いときは開き直るのも大事、ダメなときは何をやってもダメ、だから我慢する。いつか良いと思えるときがくる。」という話も心に残った。これ

から辛いことがあってもそれを受け入れ、我慢して開き直るということは忘れないでおきたい。人生辛いこともあるけど、楽しむことが大事ってこと！

○ E組女子 授業時の話題（高校時代のクラブ活動、高校時代の学びと今の仕事との関わり）

今日の授業は自分にとってためになりましたか→はい
このような授業をまた受けたいですか→はい

講師の方のお話を聞く前は、もう2年生だからなんとなくは将来についてそろそろ考えないといけないのかなと軽く思っていたけど、講師の方のお話を聞いた後は、今から本格的に自分の将来のことをちゃんと決めないといけないと思いました。講師の方は高校時代、クラブ活動していて、部活の厳しさや礼儀をきちんとしていたことが伝わってきました。部活は今しかできないんだと改めて思い、これからも真剣に頑張ろうと思いました。

大人になると自分と合わない性格の人や嫌いな人がいても仕事と同じだったらずっとつきあっていかないといけないので、顔には出さず、愛想良くしていくことが人間関係を築いていくためには大切だと学びました。少しの時間でも講師の方と親しくいろいろなお話をすることができて楽しかったです。

○ F組女子 授業時の話題（高校時代の勉強、学びの意義）

今日の授業は自分にとってためになりましたか→はい
このような授業をまた受けたいですか→はい

最近、この勉強は役に立つのか？と思うことがよくあったけれど、話を聞いたことで、職に就くときも資格を得るためにも勉強しなければならないから、高校の時に勉強しといた方が良いと言われたことで、心にすんと落ちた。勉強することの意味みたいなものがなんとなくわかった良かった。

○ H組女子 授業時の話題（高校時代の勉強、クラブ活動、学びの意義、高校時代の学びと今の仕事との関わり）

今日の授業は自分にとってためになりましたか→はい
このような授業をまた受けたいですか→はい

この授業を受ける前は、どういう話をしたらいいとか、聞き方をどうしようか迷ってしまった面もありましたが、自分の興味や相手の方の話で気になる点について話を広げていくことができました。将来、自分が和歌山から出ても、戻ってこようかなと選択の幅を広げる有意義な時間だと思います。